歴史まちづくり及び

地方創生

の先進地調査

総務文教

進地山形県鶴岡市と、地方風致のあるまちづくりの先 取り組みを視察しました。創生の先進地同県川西町の 鶴岡市の取り組み

計3つの区域の歴史的遺産絹産業、出羽三山神社の合遺産と明治時代の開拓地の観にした。 を持ち、 参考になりました。 のは建築するという考えが くりを進めています。 古くても良いものは残 協力を得ながらまちづれち、地域の人々と相談 時代に合った必要なも

れた予算を使って、地区に治会を設け、市から配分さ 必要なものを自治会で決め て実施していました。最も 川西町は、 地区ごとに自



ていただきました。優れたの取り組みを映像で紹介し 必要であると感じました。 ダーと専任の事務局が

②川西町のまちづくり

(報告者 松浦常雄)

空き家対策の 先進地を調査 ていることから、 平成5年

なっています。

産業建設

した。 伊勢市河崎地区を視察しま 対策の先進地である三重県 10月17日、 18日に空き家

台所として栄えました。輸宮の参宮客で賑わい伊勢の 送が水上から陸上に変わ な問屋街に発展し、 ても街並みや空き蔵が残っ より江戸時代中期には大き 河崎地区は、 水上輸送に 伊勢神 つ



商人館で学ぶ空き蔵を修復. た伊勢河崎

として再生し、空き蔵を活を修復して伊勢河崎商人館 ぼ柿

選別包装施設「あんぽ工房に新設されたあんぽ柿加工10月28日、伊達市梁川町 選別包装施設「あんぽ工 みらい」を視察しました。

産性の低下が顕著になって化や担い手不足により、生あんぽ柿は生産者の高齢 た生産基盤の確立を図りま 商品の開発を行って安定し するために先進的技術を導 い」では、あんぽ柿を継承 います。「あんぽ工房みら 消費動向に合わせた

り方と食味に違いはないの今までの農家の方々のや かなど課題も考えられますり方と食味に違いはないの

ました。平成14年に酒問屋に街並み保存運動が起こり の安定した 生産に向け と思います。 は、長い年月を要すること たまちづくり計画の効果

なく今までにない安定したが、天候に左右されること 生産性に期待しています。 (報告者



しいあんぽ柿を

民と議会との 良 41 関係づくりのために

広 報

行われた広報研修会に参加 10月25日、 ・サボ 東京都 しで 0)

広報誌の表記」 しました。 「分かりやすく、 伝わる

慮が必要で、 が必要で、分かりやすく 町民に読まれるための配



(報告者

委員全員で読みやす

さを追求します

必要なことは、 くことが大切です 伝わる文章にするため、不 徹底して省

હેં 広報誌 ドラッカーに学 ②「読まれて、伝わる議会

しいのかターゲット設定を線で作成して誰に読んでほ目になっています。住民目 するべきと学びました。 良好な関係作りに大事な役 広報誌は住民と議会との

企画編集」 ③「優秀賞受賞誌から学ぶ

は、

などの購入および入院患者は、高額医薬品や医療機器

成27年度決算認定で

ある表題で、 文章になっていました。 何かあるのかを想像させる した。 住民の写真を掲載していま 今後も皆様に読んでいた 表紙はシリ 大きくインパクトの 読み手に次に ーズ方式で、

報誌を作成してまいり だけるように「伝わる」広

一部事務組合報告

支出

4億9767万円 1億6770万円 ◆資本的収支決算額

に設置する団体 ※一部事務組合とは の一部を共同で行うため 複数の市町村が、事務

などで赤字計上入院患者大幅減 などで赤字計

藤田病院組合議会

度の決算認定が行われまし例会が開催され、平成27年10月4日、第2回議会定

調整基金の積立金や南分署度の決算認定のほか、財政例会が開催され、平成27年

たが、 計上となりました。 となり経営改善に努めまし 厳しくなる中で職員が一丸 の大幅な減少で経営状況が 4079万円の赤字

支 収出 入

24億5495万円 1000円 24億9201万円

(報告者

渡辺勝弘)

平成27年度決算認定

れました。 が審議され、

支出 59億3850 収入 58億9771 収入 58億9771 59億3850万円 58億9771万円

計画的な事業執行に より黒字計 上

度分損益勘定留保資金で補 (収支差引不足分は、過年

いました。)

(報告者 阿部泰藏)

議され、すべて可決されま正予算など6件の議案が審 度決算認定、平成28年度補 例会が開催され、 月24日、 され、平成27年 第3回議会定

防水工事などを補正 南分署の庁舎屋上

平成27年度決算認定 (決算額は一般会計、 歳 歳出 入 は一般会計、し尿 46億5369万円

議会伊達地方消防組合

成28年度補正予算など3件 の庁舎屋上防水工事等の平

す

べて可決さ

理事業特別会計の合計) 浅野富男)

処理事業特別会計、

ごみ処

保存と商人空き蔵を活用し 用したまちづくりの拠点と 伊勢市河崎地区の街並み くにみ議会だより No.171

(報告者

阿部泰藏)